

Week of March 16, 2025 - Remain in Your Situation　　Small Group Lesson 18

知り合う

待たなければならないとき、大変だと感じることをひとつ挙げてください。大きなことでも小さなことでも構いません。

聖句　コリントの信徒への手紙一 7:17-24（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

17:おのおの主から分け与えられた分に応じ、それぞれ神に召されたときのままの状態で歩みなさい。これは、すべての教会で私が命じていることです。18:割礼を受けている者が召されたのなら、その痕を無くそうとしてはいけません。割礼を受けていない者が召されたのなら、割礼を受けようとしてはいけません。19:割礼の有無は問題ではなく、大切なのは神の戒めを守ることです。20:おのおの召されたときの状態にとどまっていなさい。21:召されたときに奴隷であっても、それを気にしてはいけません。しかし、もし自由の身になれるなら、その機会を用いたらよいでしょう。22:主にあって召された奴隷は、主によって解放された者であり、同様に、召された自由人はキリストの奴隷だからです。23:あなたがたは代価を払って買い取られたのです。人の奴隷となってはいけません。24:きょうだいたち、おのおの召されたときの状態で、神の前にとどまっていなさい。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1:パウロは「それぞれ神に召されたときのままの状態で歩みなさい。」と言います。これはどのような意味でしょうか？このことに関して、パウロが取り上げているふたつの状況はどのようなものですか？

2: 21節でパウロは、自由になれる機会があればそれを活用するよう勧めています。なぜ、17節の後でこのことを語るのでしょうか？また、自由を得る目的は何でしょうか？（20節、23節）

3: パウロは「主にあって召された奴隷は、主によって解放された者である」と言います。これはどのような意味でしょうか？奴隷はキリストにあってどのように自由なのでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：

説教の中で、武先生は、私たちは人間の奴隷ではなく、むしろ神の奴隷となるべきであることを強調しました。そのことによって、なぜ、私たちはこの世の奴隷ではなく、キリストにあって解放された者となることができるのでしょうか？

話し合い　その2：

自分の置かれた状況を変えようとするのではなく、神に自分自身を変えていただくことに焦点を当てるには、どうすればよいでしょうか？それによって、たとえ困難な状況にあったとしても、目的や喜びを見いだすことができるのはなぜでしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。